

# 碩 心

社団法人 日本詩吟学院 岳風会 認可  
 神奈川 碩 心 会 発 行

9年11月現在 逗葉大山船 (合)	11月地区区計 地区区計	会員数 146名 212名 37名 395名	9年11月(304号) 発行 加藤 岳 相 編 集 者 中 村 岳 愛
-------------------------	-----------------	------------------------------------	-------------------------------------------------

## 予定行事

○県本部最終理事会・納吟会

日時・11月29日(土) 開会午後6時30分  
 会場・横須賀文化会館(中ホール)

10月号で会場(平塚農業会館)と記載  
 しましたが訂正します。

○碩心会指導者講習会納会

日時・12月16日(火)午後5時30分より  
 会場・県警葉山荘

逗子駅より海岸廻り葉山一色行バスで  
 真名瀬下車

会費・無料

申込・11月23日

葉山地区温習会の日までに、教務部長  
 杉山まで

第109回全国吟道大会

## 北海道吟行会参加者追記

10月号に28名の参加者名記載しましたが、  
 更に左記の方が参加(36名)となりました。

小菅幸岳 角田浪風 高橋光風 荒井孝風  
 依田清風 大作愛風 野邑里泉 角田邦子

日本詩吟学院岳風会

## 普通会員バッジの頒布

シルバー・ 七〇〇円(税込み)  
 七宝焼・ 一〇〇〇円(〃)

## 皆伝バッジ (ピン付き)

皆伝バッジについて、女性用としてピン付  
 きのものであればとの要望により、この度ピ  
 ン付きが作成されました。価格は左記の通り。  
 一個・ 二五〇〇円

右購入希望の方は、総務部長・松井正岳方  
 へ申し込みを。

## 緊急時の連絡網について

会員の不祥事等における連絡については、  
 次の通り連絡の徹底を図ることとします。

所属担当師範 総務部長―会長、副会長  
 又は支部長 各地区長―地誌所長

※指導者の場合は、別途指導者連絡網により  
 連絡いたします。

## 会旗の貸出しについて

祝儀、不祝儀等における会旗の貸出しについては、基本的に申し出があれば貸出いたしますので、次により手続きをして下さい。

◎担当師範、又は支部長より総務部長・松井正岳方（会旗保管場所）へ連絡願います。

但し、配送が出来ない場合がありますので、その場合は別途考慮願います。

## 出吟（演）届出書提出について

当会以外の他の会への行事に参加する場合は、事前に右届出書を提出することになりましたので御諒承ください。

（届出書の主な内容）

（申出者雅号・支部名）（出吟（演）年月日）

（大会名称・場所）（出吟（演）目）等

（届出先）

総務部長・松井正岳方

（届出用紙）

会長、常任理事、地区長方においてあります。

## 根岸岳萃先生退会

この度根岸岳萃先生が、健康上の都合で退会されました。根岸先生は昭和51年4月、三井岳躰先生と交替して、碩心会会長に就任されました。そして平成8年6月迄の約20年間、会長としての任務を勤め、又その間、総本部、神奈川県本部役員の重責も勤められました。ほんとうに長い間御苦勞様でした。会員一同心から御礼申しあげ、又一日も早く快復に向かわれますよう心からお祈り申しあげます。

## 根岸先生

### ありがとうございました

総務として碩心会前会長根岸岳萃先生の退会届を取扱い、なんともいえぬ淋しさを感じました。

創設者松井岳洋先生の意志を継ぎ、碩心会を現在の会迄大きくして来られたことを思い、健康上の理由とは云え、二十年間の長いお付き合いをしてきた私としても残念でなりません。これからは我々会員が、根岸先生の意志を継いで恩返しをしなければ、と思っております。ありがとうございます。松井正岳

秋の大自然の中で

## 皆伝会開かれる

佐久間 爽 岳

去る10月10日の祭日に、平成9年度の皆伝会が上山口会館に於て開かれました。

上山口会館は杉山神社のすぐ近くに、平成7年3月に竣工し近代的な設備で広々しており、福本辰岳さんのご尽力でお借りすることができました。

今年、新しく皆伝に成られた方が11名入会され、お祝い申し上げます。

開会は10時、沼田岳義先生の開会のことばによって始まり、鈴木岳抄先生の先導で碩心会の詩を吟じました。

加藤岳相会長は「新らしく皆伝に成られた方は自覚と皆伝にふさわしい吟力を併せ持つように、そして碩心会の名声を上げて欲しい」と挨拶されました。

プログラムは銘々が思い入れによって選んだ漢詩、俳句、民謡入り、詩舞とすすましましたが緊張の中にも舞台が高くないこともあって会場は穏やかな雰囲気が漂っていました。

当日は秋晴れの好天の下で、上山口の澄ん

だ大気を胸いっぱい吸い、思いつきり吟じられたことは、それぞれに良い記念日になったことでしょう。

皆伝会の資格者は132名の在籍ですが、この日の出席者は半数の62名でした。行事の多い季節であり、他のことと重なり、ご都合のつかない方々も結構いられたようですが、次回には楽しく発表のできる場として、皆で参加しましょう。

懇親会はカラオケなしで、民謡や童謡などバラエティに富み、終りには童心に還って歌い若返った？一日でした。

#### 葉山町文化祭

#### オープニングセレモニー

秋たけなわの11月1日(土)葉山福祉文化会館に於て、右催しが行なわれました。葉山町文化祭は、今年で第31回目を迎えました。オープニングセレモニーは今回はじめてで、文化協会所属の22団体が参加、盛会に行なわれました。

各団体が割当時間を受持ち、発表の場を持ち、当詩吟詩舞から左記四題を発表しました。

詩 舞・祝賀の詞  
詩 舞・葉山八景

男性合吟・金州城下の作  
女性合吟・富士山

#### 第47回逗子市文化祭

#### 詩吟詩舞発表大会終る

磯村朋岳

紅葉もはじまる好天の11月2日、逗子市主催の右会が、逗子市図書館ホールに於て開催されました。

定刻の9時30分、千葉岳関先生の開会の辞にはじまり、富士山の大会吟と、プログラム順に進み、会場には、市の文化祭なので、詩吟詩舞を習っていない人も席を占め、出演者の熱演に惜しめない拍手をおくっていました。次々に吟、舞など、日頃の成果が発表され、閉会の辞に至るまで満席だったのが大変印象的でした。

詩吟詩舞が、最近停滞気味のように思えますが、文化祭などを通じて、是非大勢の方々にも広めてゆきたいと、改めて思いました。

#### 第31回 詩吟詩舞の会 文化祭

中村岳愛

今年の詩吟詩舞連盟発表会は11月9日(日)文化館大ホールで行われました。葉山文化協会所属の団体の中で舞台を使用する団体は、毎年順番制で使用日時をきめ行っています。

当日は天候に恵まれ、参加者も早々とみえ、役員の方々の努力で定刻開会。白井紅舟さんの開会のことばにはじまり、鈴木喜岳さんの先導で、全員声高らかに富士山の合吟で朗詠に入りました。独吟、合吟の間に、詩舞、華道吟等入れて盛りあげ、その中に構成吟(平家物語)同じく(源義経)をナレーター入りで、吟と詩舞を発表しました。そして又、葉山マジシャンズ倶楽部の楽しいマジックで、皆さんもひととき肩をほぐされたようでした。最後は吟詠でしめ、県本部副理事長の鹿嶋岳久先生の閉会のことばで、今年の文化祭も盛会裡の中、無事に終了できました。

プロの編成からはじまり、当日の色々な心遣い等々、心配していましたが、天気よし、事故なし、皆さんの御協力が無事に終了でき、枕を高くして眠ることができました。

全国優秀吟者

### 神奈川県予選会に初出場して

若葉 佐々木 邦 風

去る8月2日、碩心会の予選会が逗子図書館の講座室で行われました。千葉岳先生に気合いをかけられ励まされて、若葉支部より5名参加し、奇しくも音位が高かっただけで私が選ばれてしまいました。

続いて9月21日の秋期審査にも辛うじて合格、さあ10月4日の平塚での予選会も間近です。さて出場を辞退すべきか否かと思案に暮れる脳裏をかすめたのは、拝聴する度に目頭が熱くなる中村岳愛先生の「歩いてゆけなければ」の歌の感銘でした。

実はもう13年も前になりますが、脚の手術を受け「歩けるのは10年が限度」と医師に宣告されながらも、13年過ぎた今日も又歩く事が出来ます。これも只々、千葉先生の熱意溢れるご指導と共に、途中一度落伍した私に吟を続けさせて頂いた諸先生、先輩のお陰と存じます。

「なぜその気力を頂きながら弱気な事を！」と自身に叱咤されながら会場に着きました

時、もう十分に目的を果し終えていた私でした。肩の力がスーッと抜けて、審査の先生方の前で亡き母を憶い「軽きに泣きて」を吟じる事が出来ました。貴重な体験でした。

会場で率直に感じた事は、さすがに選出された方々の大会だけに、張り詰めた雰囲気の中を行き交う方々の熱意、何かしらおっとりとした碩心会の大会では見られない意気込みに驚いたのは、初めての経験だったからでしょうか。すばらしい吟を勉強し、特に10年先、20年先を見通されて、将来ある方々の養成に力を注がれる先生方のご努力と配慮も感じました。

2年後の8段位に向かって、一步を踏み出した私にとって、実り多い一日を本当にありがとうございました。

(短歌) 逗子B 小池 和 岳

垂乳根の母倒れし日最愛の

妻逝きたりと通夜の報受く

四十日禁飲食の札下げて

足食む蝸のごとく母病む

燕下麻痺あれど口あくこの母を

糊から粥へと食餌に通う

(移籍)

左記5名が銀詠支部より移籍しましたことにより銀詠支部は消滅しました。

(若葉支部へ)

19 松野岳宝 34 矢沢峰岳 198 嵐田光風

(悠吟支部へ)

67 平山祥岳 202 前野玲風

(入会)

482 清水勢津子 葉山町上山口一五二

(唐木山) ☉四六八一七八一八三六七

483 岩楯 亮 横須賀市望洋台二一七

(下山口) ☉四六八一五二一四八三

484 菊地多美江 横須賀市林五一一一

(逗子A) ☉四六八一五六一一六二四

(退会)

1 根岸岳萃(逗子A) 6 小峰岳海(堀内A)

386 根岸仁睦(堀内A) 397 荒井勇泉(長柄)

秋の行事まつさかり…そんなわけで月報の編集がおくれましたことお許し下さい。

ここところ晴天つづきで夕焼け空の何と美しいこと…。でも日暮れがめつきり早くなり、日中は暖かでも、夕方ぐんと冷える今日この頃です。どうぞ風邪などひかぬよう。